平成 22 年度 岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県

目 次

応募作品数及び入賞結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
総 評	2
第1部	3
第2部	9
第3部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
第4部	21
第5部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
パソコン統計グラフの部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28

平成22年度応募作品数及び入賞点数

○応募総数及び入賞点数

区分	応	入賞点数	
E N	人数	作品数	八貝忌奴
第1部(小学校1・2年生の児童)	321	321	25
第2部(小学校3・4年生の児童)	310	310	25
第3部(小学校5・6年生の児童)	243	243	25
第4部(中学校の生徒)	183	170	14
第5部(高校以上の生徒・学生・一般)	15	6	2
パソコン統計グラフの部	88	85	14
合計	1,160	1,135	105

○入賞区分内訳

入賞区分	岐阜県知事賞	岐阜新聞•岐阜放送賞	入選	佳作	奨励賞	計
第1部	1	1	3	5	15	25
第2部	1	1	3	5	15	25
第3部	1	1	3	5	15	25
第4部	1	1	3	3	6	14
第5部	1				1	2
パソコン統計グラフの部	1	1	3	3	6	14
計	6	5	15	21	58	105

総評

岐阜県統計グラフコンクールの歴史は古く、今年度で58回目を迎えました。この間、応募点数は徐々に増え、作品の内容も充実してきています。本県の作品は全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、その質の高さが注目されているところです。昨年度は全国コンクールにおいて入選6名、佳作5名が受賞となりました。これもひとえに、関係者の方々が、統計知識の普及向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発をしていただいた結果であると感謝しております。さて、今年度は県内各地から1135点の作品が寄せられました。題材としては、家庭や学校での生活に関する問題、環境や福祉の問題、食に関する問題、健康に関する問題、安全・安心に関する問題、情報化・高齢化・国際化社会に関する問題等、今日的な問題を取り上げた作品が多く出品されました。特に、家庭でのお手伝いや家族のこと、友達との関わり方、悩みなどの心の問題、自分たちでできる環境をよくするための取り組み、情報モラルについて、熱中症やテレビのデジタル化について等、社会で話題となっている内容について問題提起した作品が多く寄せられました。

また、作品名が魅力的であるものが多く、何かを単に調べたということだけではなく、主張が明確であるものが増えてきました。訴えたいことがあるため、それに迫るための資料収集を行い、効果的なレイアウトやイラスト、グラフを考えて仕上げようとしていることに感心させられました。

全体として、題材の多様性とともに、応募者の学年、年齢に応じた適切なグラフ表現がなされ、時間をかけて丁寧に取り組んだ作品が数多くありました。目盛りのとり方やそれぞれのグラフの特性を生かすことなど、グラフ作成の基本を大切にしようとする作品が多くなってきています。

作品の各部ごとの概要は次のとおりです。

第1部「みんなむしすき?」「まいにちあいさつ」「大きくなったら何になる?」「わくわくどきどきがっこうがえり」など、低学年らしい発想で、家庭生活や学校生活での身近な問題を題材として取り上げた作品が多くありました。

第2部「もっともっと友だち」「学校から帰ったら何してる」「ぼくお医者さんになりたい!!ドクターにギモン・質問」「みんな大すき水まんじゅう」などのように、身の回りや将来の夢について調べるなど、見ているものがつい考えさせられたり引きつけられたりする作品が多くありました。

第3部スポーツや郷土岐阜県について調べた作品や、健康・安全の問題、中学校生活への憧れと不安など 題材は多様でした。題材に迫るために主張したいグラフを工夫したり、目を引きつける配置や配色を工夫 したりするなど、題材との関連を図る努力がよくなされていました。

第4部昨年度に比べ、50点ほど応募点数が増えました。核の問題から、高齢化社会や情報モラル、中学生の複雑な気持ちに着目した作品など、幅広く社会問題からも題材を決めた作品が多くありました。主張を訴えるためのグラフやそのレイアウトの工夫にも中学生らしさが感じられる作品が多くありました。

第5部高校生 5 点、一般 1 点の出品がありました。この部の出品がさらに増えることを期待しています。 高校生からは自分たちの生活を題材にし、エコ対策や生活のルールに関する作品が、一般の方からは「労働条件の推移は何をもたらすか」という現代社会の問題を扱った題材の作品が寄せられました。

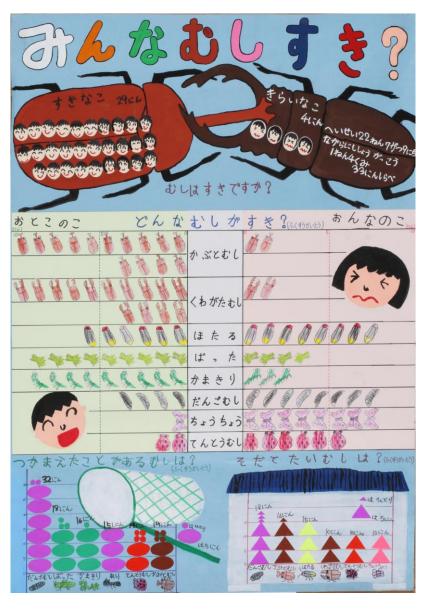
パソコン統計グラフの部

本年度も昨年度に引き続き、グラフで示す内容が吟味され、技術も高まり、主張が伝わってくる作品やつい考えさせられる作品が多数ありました。グラフの形状を工夫したり、矢印やイラストを入れたりするなど、技術を駆使した作品が多くありました。

年々高度な表現による作品が多くなってきています。一方で、適切なグラフが用いられていないものや、数量の大きさが適切に表現されていないもの、多くのグラフを並べたことで見づらくなっている作品もありました。さらにより主張点が明確になる作品とするために、次のことをもう一度踏まえていただき、よりよい作品が多数出品されることを期待します。

- ・自分が興味を持ったこと、主張したいことを題材として選ぶこと。
- ・題材をより深く追求するため、設問を工夫したり、つながりを持たせること。
- ・訴えたい主題を表すための適切なグラフの選択や、基本的なグラフの表し方についてもう一度 見直しをすること。
- ・美しさや見やすさを高めるために、文字やグラフの大きさ、形、色や配置の仕方を考えること。

第1部 岐阜県知事賞



○講評

自分が好きな虫をクラスのみんなも好きなのだろうかという身近な疑問を題材にし、まとめていくことができました。全体的に大変見やすいのは、一つ一つのデータを丁寧にグラフやイラスト、絵が描かれているためです。調べたデータを虫のイラストで表し、見た目もわかりやすくなっています。

また、「つかまえたことがあるむしは?」「そだてたいむしは?」のところでは、人数を数の固まりとして円形や三角形で表しています。このため、どのむしが、どのくらい、つかまえたことあるのか、育てたいのかが視覚的にもよくわかります。これは、グラフの学習につながってきます。

作品名 みんなむしすき?

学校名 岐阜市立長良西小学校

学年 1年

氏名 in the state of the state o

第1部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

一つ一つの数値をシールでなく、 イラスト化して根気強く統計をまと めることができました。あいさつは、 なぜ必要なのかを統計でまとめること とによって必要性を追究できました。調べる項目も「誰に」「どんな まって必要性を追究できるないさいを」することから「どんな 持ちがしますか。」とあいさつの基本 である気持ちの面でまとめられたことが全体的に好印象を与えていも す。まとめ方も全体的に明るい色を 用い、一つ一つの顔のイラストがどれ れもニコニコ顔であるのもやさしい 雰囲気を作っている一つの要素となっています。

あいさつをすることでお互い気持 ちがよくなることをこの統計を通じ てよく伝わってきます。

作品名 まいにち あいさつ

学校名 大垣市立小野小学校

学年 1年

氏名 *** り ** 山田 梨央

第1部 入選



○講評

一年生は、初めて自分たちだけで下校します。少し大きくなった自分のうれしさや自分たちだけで下校する不安をテーマにしたところが身近な関心であることがうかがえます。「帰り道にいやになることは?」とただ数量的なアンケートにとどまらず、「どうして?」とその内訳を更に追究しているところが結果の「いえにつくとどんなきもち?」に結びつくポイントとなっています。

家から学校までの様子と気持ちの変化が一連の流れがうまくまとめ られています。

作品名 わくわくどきどき がっこうがえり

学校名 岐阜市立長良西小学校

学年 1年

氏名 神村 愛弓

第1部 入選



作品名 大きくなったら何になる?

学校名 岐阜市立長良西小学校

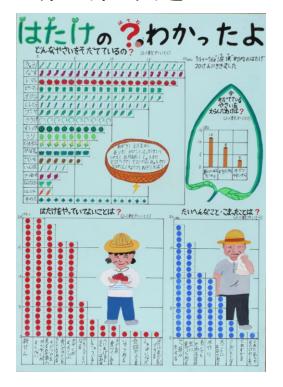
学年 2年

氏名 武井 優馬

○講評

学校で学習したことに関心をもち、そこから調べていくことができました。テーマのもち方がとても自然な感じです。絵グラフでは、サッカーならサッカーボール、野球なら野球のボールというように合わせてあるところもグラフを分かりやすくする工夫点になっています。また、調査対象もクラスの仲間だけでなく、身近な大人ということで学校の先生方にも聞いています。このことによって、幅の広い統計となり、自分の夢と比べることができます。観ている人に夢をもつ楽しさや大切さが伝わってくる作品です。

第1部 入選



○講評

自分たちが住んでいる地域にある畑に着目し、テーマを設定することができました。学校での学習と地域の様子から関心をもてたことがすばらしいです。普段何気なく目にしている畑では、いったい何を作っているのだろう、どうして作っているのだろう、作っている時の喜びや苦労は何だろうとさまざまな角度から調査、まとめができました。これらの細かい調査と、丁寧なグラフやきれいなイラストでまとめることによって、自分の疑問を解決できたのでしょう。農業の様子、働いている人たちの思いが浮かんできます。

作品名 はたけの? (はてな) わかったよ

学校名 大垣市立小野小学校

学年 2年

氏名 白井 陽一郎

第1部 佳作



作品名 すき?すき!やさい 学校名 大垣市立赤坂小学校

学年 1年

氏名 藤志水 未都

第1部 佳作



作品名 元気に「あいさつ」 学校名 大垣市立興文小学校

学年 2年

氏名 渡部 真

第1部 佳作



作品名 大すきな外あそび 学校名 大垣市立北小学校

学年 2年

氏名 長澤 明日香

第1部 佳作



作品名 みんな楽しくお手つだい

学校名 大垣市立青墓小学校

学年 2年

氏名 水野 慶子

第1部 佳作



作品名 大すき おてつだい 学校名 大垣市立北小学校

学年 2年

氏名 古橋 香織

第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
だいすきなきゅうしょく もうのこさないよ	岐阜市立合渡小学校	1年	前島 稚祥輝
うちのあさがお	岐阜市立長良東小学校	1年	林 志依
みんなおまつり だいすき	大垣市立北小学校	1年	家弓 佳大
たべものしらべ	大垣市立北小学校	1年	田崎 仁菜
いきものだいすき	大垣市立北小学校	1年	木下 真輔
はみがきしないとむしばになるぞ~	大垣市立安井小学校	1年	中村 真千
みんなのきゅうしょく	大垣市立安井小学校	1年	藤田 真緒
がっこうだいすき	大垣市立宇留生小学校	1年	木村 昌也
1ねん4くみあさごはんしっかりたべてるよ	大垣市立中川小学校	1年	田中 良祐
たのしみだね! はじめてのなつやすみ	大垣市立小野小学校	1年	田中 咲衣
おかあさん まいにちおみそしるたべたいな!	美濃市立美濃小学校	1年	雲山 一周
今日はワクワクお弁当	大垣市立興文小学校	2年	松下 佳乃子
るすかていは楽しいよ	大垣市立安井小学校	2年	中野 愛弓
できている? マナーをまもって楽しい食じ!!	大垣市立小野小学校	2年	横幕 颯大
なぜ?どうする?ラジオ体そう	北方町立北方小学校	2年	髙山 木芽

第2部 岐阜県知事賞



○講評

友達と仲良くしたい、友達を大切にしたい、という願いや気持ちが伝わってくる作品です。「学校で友だちとあそんでる」から「友だちといるとき大切にしたいことは」への流れから友達との心のつながりを大切にしていることが分かります。

タイトルの「もっともっと友だち」 には、こうした願いが込められ、み る人を引きつけます。また、イラス トとグラフがバランスよく配置され 楽しく見ることができます。

グラフは、主に絵グラフと棒グラフが使われ、絵グラフにおける端数、 二色使いの棒グラフなど表現に正確 さと工夫が見られます。

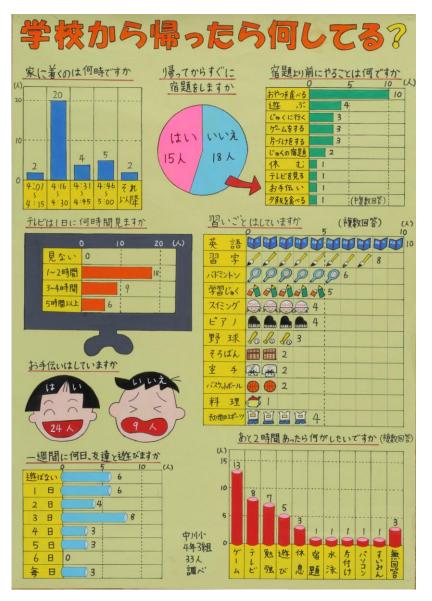
作品名 もっともっと友だち

学校名 本巣市立 席 田小学校

学年 3年

氏名 登尾 奈央

第2部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

家に帰ってからの行動範囲が広がる4年生らしい疑問からスタートしている作品です。宿題、お手伝い、テレビ・ゲーム、習い事など4年生の子どもたちの様子がわかると同時に「あと2時間あったら何がしたいですか」という質問からは少し忙しい今の子どもたちの生活を感じることができます。

グラフは絵グラフ、円グラフ、 棒グラフ、立体グラフが用いられて います。たくさんのグラフがありま すが、子どもたちの実態から願いま でわかりやすく配置されています。 また、イラストや立体グラフが紙面 にアクセントを加え、楽しく見るこ とができる作品になっています。

作品名 学校から帰ったら何してる?

学校名 大垣市立中川小学校

学年 4年

氏名 和田 和浩

第2部 入選



○講評

自分の夢をかなえるためにどうしていこうかという本人の気持ちが伝わってくる作品です。「医者になって良かったと思いますか」への回答をみてタイトルにある本人の意思がはっきりしたのでしょう。

絵グラフ、棒グラフ、円グラフで作品が構成され、7つのグラフが バランス良く配置されています。

イラストとグラフを組み合わせたり、作品のイメージキャラクターとなるイラストを配置したり、丁寧に仕上げられた楽しい作品になっています。

作品名 ドクターにギモン・質問

-ぼくお医者さんになりたい-

学校名 大垣市立安井小学校

学年 3年

氏名 唐田 弦人

第2部 入選



○講評

題やイラストがこの作品のテーマを表していてイラストの笑顔が 印象深い作品です。

あいさつの意味、ポイント、できた時の気持ちが調査され、一方であいさつをしない時のわけについても調べられており、あいさつを広めていきたいという説得力のある作品に仕上がっています。

棒グラフ、円グラフ、立体グラフは配色がはっきりとしていてわかりやすく、イラストとともに表現されることで楽しい作品になっています。

作品名 あいさつできたよ!! 100点まん点

学校名 大垣市立小野小学校

学年 3年

氏名 金森 考輝

第2部 入選



○講評

社会科で学習した郷土の特産品についての発展としてできた作品です。

「どこから買いに来ましたか」という質問内容から「名物」という 視点で水まんじゅうをとらえ調査していることがわかります。

絵グラフ、棒グラフ、円グラフと3種類で5つのグラフですが、一つ一つのグラフが数量を正確に表していることに加え配色や配置に工夫を凝らし、水まんじゅうの売り場にあうように表現しています。

作品名 みんな大好き 水まんじゅう

学校名 大垣市立小野小学校

学年 3年

氏名 橋本 栞里

第2部 佳作



第2部 佳作



作品名 知り隊!! 漢字の大調査

学校名 大垣市立小野小学校

学年 3年

氏名 見留 壮紀

第2部 佳作



第2部 佳作



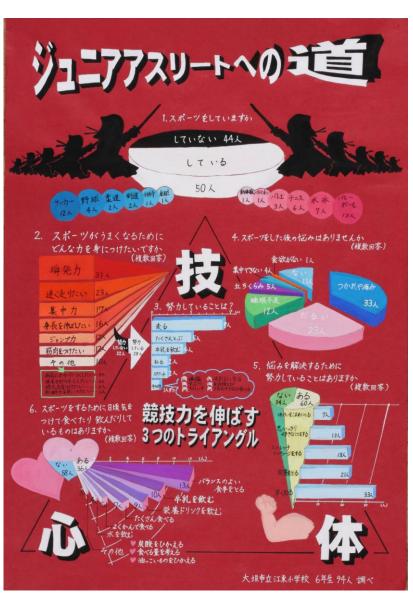
第2部 佳作



第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
わたしも作ってみたい!夏やさい	岐阜市立藍川小学校	3年	細江 みなみ
好ききらいなく 食べたいよ!	大垣市立南小学校	3年	鳥本 晋太郎
みんなで食べよう おいしいきゅう食	大垣市立静里小学校	3年	川崎 有輝
暑い夏 どうやってすごしているの?!	大垣市立静里小学校	3年	髙木 健太郎
元気のもと早ね早起き朝ごはん	大垣市立東小学校	4年	吉安 瞳
あなたは大じょうぶ!?自転車の乗り方	大垣市立北小学校	4年	髙木 駿一
子供の数がへってるって本当なの?	大垣市立安井小学校	4年	種田 遥紀
4年生の私たちが考える地球温だん化とエコ	大垣市立安井小学校	4年	坂本 友依
みんな大すき市民プール!	大垣市立安井小学校	4年	大塚 早耶香
みんなでめざそう地球にやさしいくらし	大垣市立宇留生小学校	4年	櫻木 晴香
大好きな家族みんなの健康	大垣市立宇留生小学校	4年	後藤 歌恋
地球を守るエコ活動	大垣市立綾里小学校	4年	早野 萌々子
ちょっと考えて! パソコンのこと	大垣市立江東小学校	4年	山中 悠
みんながんばれ 運動会	大垣市立江東小学校	4年	三浦 昂大
ぼくの家の水道どれだけ使ってる!?	大垣市立青墓小学校	4年	藤井 拓望

第3部 岐阜県知事賞



○講評

競技力を伸ばす「心・技・体」を トライアングルの頂点として、ジュ ニアアスリートを目指すために大切 にしたいことを観点としたアンケー ト結果を美しくまとめた作品です。 背面の赤を生かして、剣道のイラス トを黒一色で表現したり、題字やグ ラフのタイトルを白で統一したりす るなど、色彩にも工夫がみられます。 二者択一の質問に対する回答と2つ 以上の項目から選択する質問の回答 を自然な形で一つのグラフで表現し ている点も素晴らしいです。

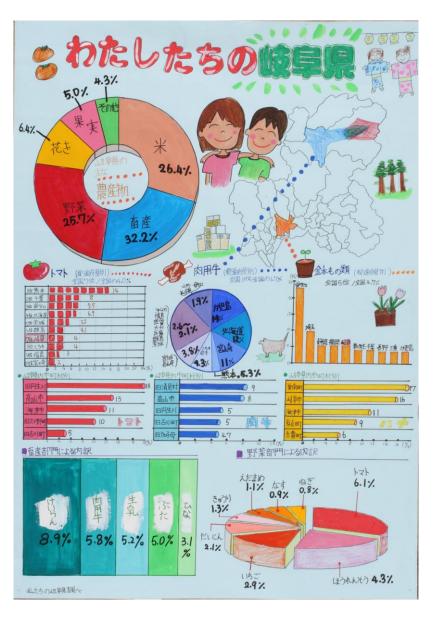
一部のグラフの色がグラデーションで表現されているため値の比較がしづらくなっているので、配色を工夫するとさらに見やすく主張が強調された作品になるでしょう。

作品名 ジュニアアスリートへの道

学校名 大垣市立江 東 小学校

学年 6年

第3部 岐阜新聞・岐阜放送賞



作品名 わたしたちの岐阜県

学校名 大垣市立南 小学校

○講評

4年生社会科で学習したことを生かして、岐阜県の農産物についてより詳しく調べたことをまとめた作品です。岐阜県の主な農産物であるトマト、肉用牛、鉢もの類の生産数が日本全国でどのような位置にあるのか、また岐阜県内のどの市町村が多く生産しているのかが丁寧にまとめてあります。

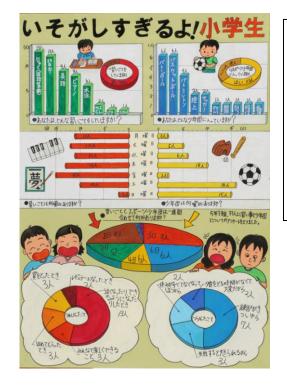
グラフの色を野菜(トマト)・畜産 (肉用牛)・花き(鉢もの類)で統一 したり、市町村別のグラフの種類を統 一したりしているため、すっきりとし た画面構成で見やすくまとまってい ます。

内訳の項目に省略があるため、値の整合性がなくなっているので、データの取扱いに注意を払えるとさらによいでしょう。

9年 **5**年

氏名 松岡 芽衣

第3部 入選



○講評

学校以外の時間もなかなか自由にならない小学生の実態について、 習い事と少年団という視点からまとめた作品です。グラフの大きさや 色とイラストのバランスがよく、見やすい画面に構成されています。 グラフから全体の特徴をとらえるとタイトル通りなのですが、悲観的 にならず、前向きにとらえている点も小学生の実態をよく表していま す。

棒グラフは美しい直線で表現されているので、円グラフの曲線もこ だわるとさらによいでしょう。

学年 5年

氏名 松岡 学

第3部 入選



○講評

今年の夏大変話題になった熱中症についてまとめた作品です。全国や岐阜県の熱中症搬送人数を調べるだけでなく、学童保育に通う友達を対象に、熱中症の認知度やその対策についても調べることで、より身近な実態が分かる作品になっています。

熱中症から身を守るために小学生の自分たちができることについてもまとめてあり、訴えたい主題が的確に表現されたすばらしい作品です。

作品名 便利な自転車 安全に乗ろう

学校名 大垣市立宇留生小学校

学年 6年

氏名 櫻木 美咲

第3部 入選



○講評

身近な乗り物である自転車の利用についてまとめた作品です。全体の色使いは優しく、タイトルは白背景で位置を揃えるなど画面の構成にも工夫がされているため、グラフから全体の傾向や特徴がとらえやすくなっています。

身近な友達に対する調査結果だけでなく、岐阜県警察のデータを 参照することで「便利な自転車を安全に乗ってほしい」という思い をより強く主張することができ、すばらしい作品になっています。

作品名 熱中症から身を守れ!

学校名 大垣市立安井小学校

学年 6年

氏名 中川 真依

第3部 佳作

第3部 佳作





第 第3部 佳作

第3部 佳作

作品名 みんなのおさいふ事情 学校名 大垣市立西小学校

学年 5年

氏名 伊藤 天良

作品名 未来へつなげ!! 小野小ホタル

学校名 大垣市立小野小学校

学年 5年

氏名 金森 優衣香





作品名 明るい未来へ!!

~がんばれ日本の政治~

学校名 大垣市立小野小学校

学年 5年

氏名 安田 茉奈

第3部 佳作



作品名 ぼくらに感動と夢をくれたFI

FAワールドカップ 2010

学校名 大垣市立興文小学校

学年 6年

氏名 德山 拓河

作品名 家族との会話 みんなは大切にして

いますか?

学校名 大垣市立小野小学校

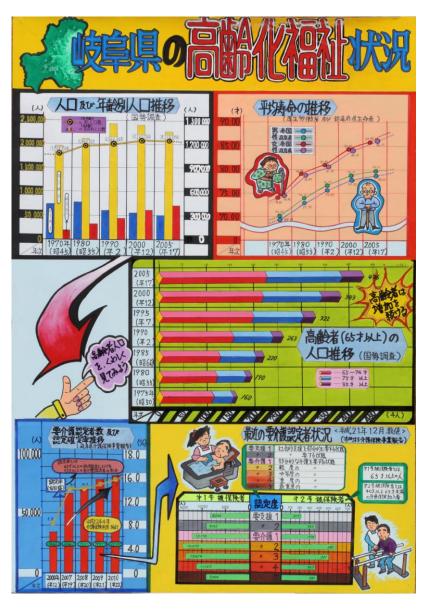
学年 5年

氏名 鈴村 理乃

第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
「友達」っていいなあ!	大垣市立興文小学校	5年	渡部 真路
eco してる?何してる?	大垣市立安井小学校	5年	加藤 諒真
熱中症に気をつけて	大垣市立安井小学校	5年	安田 悠人
どうなるの?少子高齢化	大垣市立宇留生小学校	5年	前本 直輝
けんかもするけど…やっぱり大切な友達	大垣市立江東小学校	5年	濱田 雅仁
兄弟はケンカもするけど仲がいい!!	大垣市立江東小学校	5年	千葉 由佳
大切にしたいね!友達	大垣市立江東小学校	5年	鈴木 葵
楽しいな 英語学習!	大垣市立中川小学校	5年	早﨑 須弥子
思い出いっぱい 何が学べた 宿泊学習 in 若狭	大垣市立小野小学校	5年	松下 竣哉
中学へ 大切な仲間と共に	岐阜市立長良西小学校	6年	戸田 菜月子
これでいいの?私たちの将来	大垣市立南小学校	6年	澤 明日香
地震大国日本!地震対策万全?	大垣市立宇留生小学校	6年	藤井 美帆
どうなる?お茶の存在	大垣市立綾里小学校	6年	田中 優衣
今 歴史ブーム!?	大垣市立川並小学校	6年	辻 源啓
かがやく未来 ~どんな大人になるの?~	大垣市立小野小学校	6年	渡辺 登衣

第4部 岐阜県知事賞



○講評

岐阜県のデータを全国のデータと対比させることにより、人口・年齢別人口推移・平均寿命の推移・介護認定者状況などから、高齢者の方への福祉の必要性がわかりやすくまとめられた作品です。グラフのかき方や、調べたものの内容から福祉への関心の深さがうかがえます。色使いも上から下に行くほど濃い配色にしてあり、見る人の目を自然に魅せるような工夫があります。どのグラフも色合いを考え、見やすくわかりやすく、一つ一つていねいに着色されている所など、多くのみなさんの参考にして欲しい作品です。

作品名
岐阜県の高齢福祉状況

学校名 大垣市立北中学校

学年 3年

たぐち ゆうき 田口 裕貴

第4部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

中学校に入学し小学校生活を生か して頑張っていこうとする気持ちが よく表れた作品です。背景には校舎を 描き、タイトルを中央に配置するな ど、絵とグラフとのバランスや使い方 が絶妙で、すばらしいです。小学校生 活の内容のグラフでは、単位グラフや 棒グラフを、中学校生活の内容のグラ フでは立体グラフを使うなど、作者の 学習してきた内容にあったグラフを 使用しているところに大変好感が持 てます。

下段の立体グラフと平面のグラフを 組み合わせ、工夫し上手に配置してあ るのでとても見やすく仕上がってい ます。

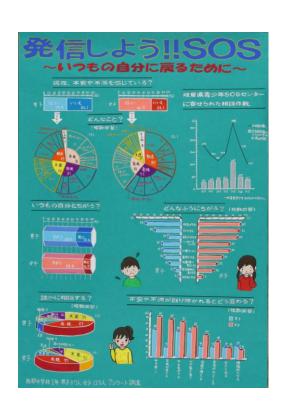
作品名 小学校生活を生かしてがんばる中学1年生

学校名 大垣市立星和中学校

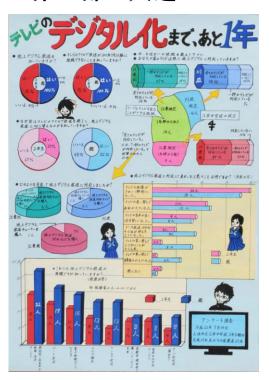
学年 1年

ただ よしみ 片田 良美

第4部 入選



第4部 入選



第4部 入選

○講評

日常生活のなかの「不安や不満」の実態を、仲間からのアンケートをもとにまとめた作品です。サブタイトルの~いつもの自分に戻るために~が、さらに作品を引きつけるものとなっています。最後のグラフで不安が取り除かれたらどう変わるかというまとめ方でデータの持つ意味を明るく伝えようとすることがいいと思います。緑系の画用紙の色と、白を上手く使うことで、文字が見やすくグラフが浮き立ち、きれいに仕上げることが出来ています。時間をたっぷりかけ、文字・グラフともかなりていねいに仕上げることが出来ています。

作品名 発信しよう!!SOS ~いつもの自分に戻るために~

学校名 大垣市立西部中学校

学年 1年

氏名 鹿野 菜摘

○講評

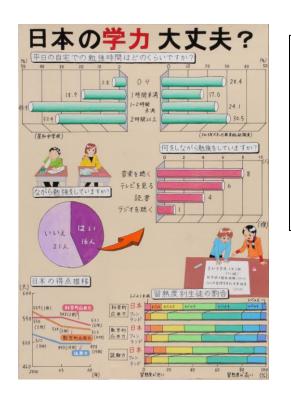
テレビのデジタル化まであと1年という、中学生にとっても話題性がある作品です。自分たちの生活の様子に応じ、調べる地域を考えて区切られ、まとめられていることがよい。また、生徒だけでなく自分たちの保護者の方の意識と比べ対比させてあるところがおもしろい。グラフのレイアウトを考え安定感をもったレイアウトになっています。バックの色とグラフとの配色を考えるとさらに見やすい作品にしあがると思います。

作品名 テレビのデジタル化まで、あと1年

学校名 大垣市立江並中学校

学年 2年

氏名 大角 碧唯



○講評

中学 3 年の生徒の関心の高い学習というテーマを扱った作品です。自分の学級の学習時間と取り組み方のアンケートから、見やすくまとめることが出来ています。自分たちのデータの推移や日本とフィンランドの比較をすることから、学力をさらに高めるためには、何が必要なのかを、グラフから訴えようとしています。立体グラフの見せ方を工夫すると、数値とグラフが一致して見えるので、切ったときに見せる底面の角度に注意していきましょう。

作品名 日本の学力 大丈夫?

学校名 大垣市立星和中学校

学年 3年

氏名 和田 実咲

第4部 佳作

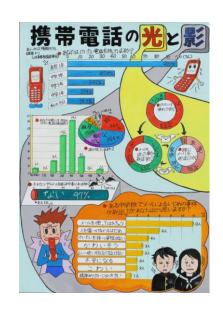
第4部 佳作



作品名 中学生とケータイ 学校名 大垣市立興文中学校

学年 1年

氏名 河合 歩美



作品名 携帯電話の光と影 学校名 大垣市立東中学校

学年 1年

氏名 松岡 康太

第4部 佳作



作品名 2010夏 記録的猛暑で熱中症続出

- 高齢者が危ない!!-

学校名 大垣市立西部中学校

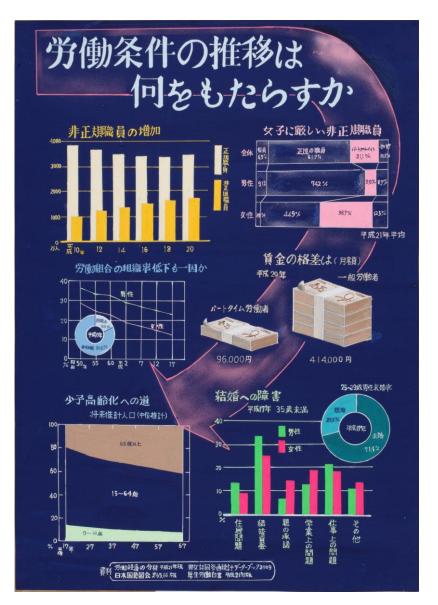
学年 2年

氏名 武井 優里奈

第4部 奨励賞

作	日日日	名	学	校	名	学年	氏	名
みんなの性格十人十色			大垣ī	 方江並中	中学校	2年	千葉	彩佳
~仲間の良さを取り入れ	れよう~							
まだまだ足りない!!	身体障害者補助犬		大垣ī	市立赤坂 中	中学校	2年	清水	彩花
どうしよう? 悩みを	かかえる2年生!		大垣市	市立星和中	中学校	2年	杉本	あゆ美
世界に頼る日本の食卓			大垣ī	 方起興文中	中学校	3年	豊田	郁佳
-低下しつづける日本の	の食料自給率-							
ひとりでも多くの命を・	・・・ 日本の臓器移植	道の実態	大垣市	 方立東中等	之校	3年	岩田	采佳
地球温暖化対策~私た	ちにできる事は何?	· ~	大垣ī	 方江並中	中学校	3年	浅野	佑佳

第5部 岐阜県知事賞



○講評

現在、超高齢化社会を目の前にしてさまざまな問題が取りざたされている。その中でも労働条件に着目し、現代社会が抱えている問題を雇用、賃金格差、少子化問題などの観点からするどく見つめ、結論へと導いています。それぞれのデータをもとにグラフ化したり、イラストで表したりしています。レイアウトの構成も良いので、大変分かりやすい作品になっています。

働きやすい労働条件を社会全体で考え、整備していくことが今後の課題でしょう。女性にとっても働きやすい社会を作っていくことが、これからの日本が抱える超高齢社会を生き抜く一つの方法であるということをこの作品を通じて感じます。

作品名 労働条件の推移は何をもたらすか

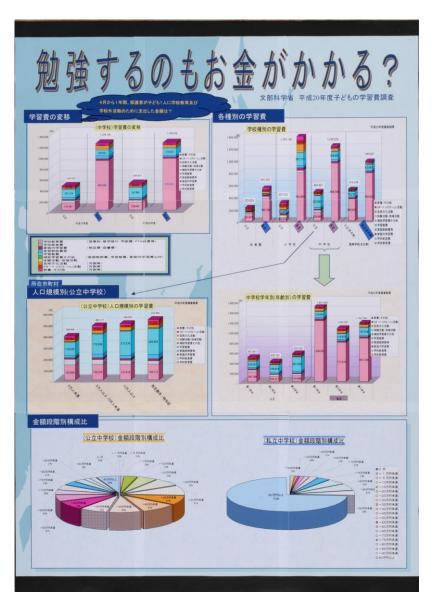
でじょうしはちまんちょう 住所 郡上市八幡町

た名 やまだ かずお 山田 和夫

第5部 奨励賞

	作	品	名	学	校	名	学年	氏	名
							1年	赤司	祥悟
生物多様	生の現状			岐阜県立大	江養老	高等学校		三輪	直輝
							2年	日比	亜耶佳
								日比	あゆみ

パソコン統計グラフの部 岐阜県知事賞



○講評

子ども手当、高校の授業料無償化 など、社会的な話題をテーマに した作品です。中学生らしい素朴な 疑問から、文部科学省のデータをも とにパソコンを駆使し、細かくデー 夕を分析してあるところがすばら しい。とても見やすくすっきりとし たレイアウトで、バックの色を淡く し立体グラフの色を浮き立たせる ような配色にした表現がよく工夫 されています。また、立体グラフで 統一し、棒グラフと円グラフで分り やすい使い方をしているところが 見やすいです。ポスター印刷なの で、文字のサイズを工夫するとさら に見やすくなるでしょう。

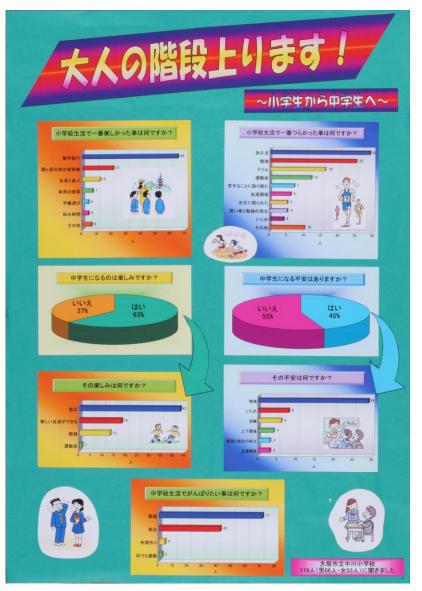
作品名 勉強するのもお金がかかる

学校名 大垣市立西部中学校

学年 2年

氏名 水畑 葵

パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

タイトルが人を引きつけます。中 学校生活への期待や不安をもつ子ど もたちの決意を表しているようで す。

作品は、左側にマイナス面、右側にプラス面を配置することで大変わかりやすい構成になっています。グラフで使用している色はどれもはっきりとしていて、1つ1つの数量がわかりやすいものになっています。また、グラフの大きさも適切で、グラフを2種類に抑えたことですっきりとした作品に仕上がっています。

また、適所にイラストを挿入する ことでグラフの示すものをわかりや すくし、親しみのもてるものにして います。

作品名 大人の階段上ります!~小学生から中学生へ~

学校名 大垣市立中川小学校

学年 6年

氏名 伊藤 実帆

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

地球温暖化について、小学校6年生程度で調べられる資料を集めてま とめた作品です。全体の色使いは優しく、グラフの割合の色は同系色が 隣同士にならないようにするなど工夫がされています。

温室効果ガスのなかでも特に排出量の多い二酸化炭素やメタンについて詳しく調べてあり、排出量についての実態が適切にまとめてあります。

グラフ同士の関連性が分かりやすい配置をしたり、項目によってグラフの大きさを適切なサイズに変えたりするなどしていけるとさらにすばらしい作品になるでしょう。

作品名 進んでる!?地球温暖化

学校名 大垣市立小野小学校

学年 6年

氏名 平塚 南々帆

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

中学生の月~金の家での過ごし方についてまとめた作品です。グラフの大きさのバランスがよく、背面の色彩やデザインも工夫してありポスター的で美しくまとまっています。

中学校3年間の男女で比較がされているため、全体の傾向がわかりや すく表現されています。

立体の円グラフを分割したり、適切なイラストを挿入したりするなど、パソコンの利点が効果的に使われたすばらしい作品です。

作品名 これでいいの?あなたの生活 中学生の月~金の家での過ごし方を探る

学校名 多治見市立小泉中学校

学年 2年

氏名 井上 優

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

絶滅危惧種について様々な観点からまとめた作品です。大変多くの データをグラフ化していますが、パソコンで処理をしているため美し く配置できていて見やすく仕上がっています。

割合は円グラフ、数量は棒グラフ、変遷は折れ線グラフと、グラフ 選択に妥当性があり、色も統一して余分な装飾がしていない点も見や すさにつながっています。

作品名 守ろう!生物多様性

学校名 大垣市立 東 中学校

学年 3年

氏名 平塚 柊星

パソコン統計グラフの部 佳作 パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 中学生の選挙への意識!!

~参議院選挙をふまえて~

学校名 岐阜大学教育学部附属中学校

学年 1年

氏名 玉井 隆登



作品名 脱タバコのすすめ

学校名 大垣市立東中学校

学年 2年

氏名 日根野 航平

パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 どうなる!?日本の食料自給率

学校名 大垣市立江並中学校

学年 3年

氏名 林 菜々美

パソコン統計グラフの部 奨励賞

作	品	名	学	校	名	学年	氏	名
10 才の私、子ども時代	えもあと半分本当に	大人の方がいいのか	岐阜市立	五 長良西	小学校	4年	水川	愛友
な?								
東海3県 小学生の学	習事情		大垣市立	在中川小	学校	6年	吉川	真優子
自分をのばした部活動			大垣市立	7.西中学	校	1年	古宮口	山新悟
消費税増税 賛成 or 5	支 対?		大垣市立	江北中学	校	1年	和田	実咲希
怖い!住宅火災と逃げ	遅れ		大垣市立	五部 中	学校	2年	鈴木	那奈
高まるストレス…あな	たの解消法は?		大垣市立	区星和中	学校	3年	伊藤	優紀